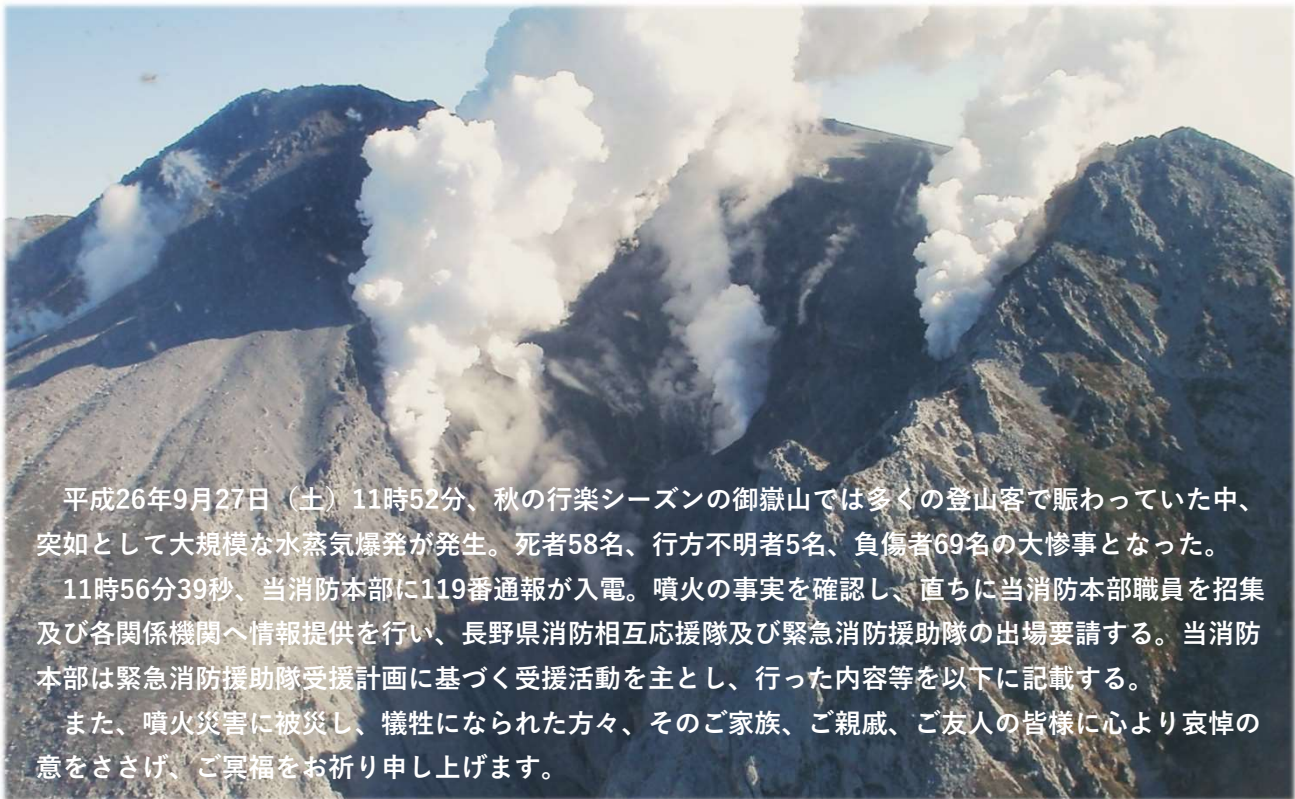


御嶽山噴火災害



平成26年9月27日（土）11時52分、秋の行楽シーズンの御嶽山では多くの登山客で賑わっていた中、突如として大規模な水蒸気爆発が発生。死者58名、行方不明者5名、負傷者69名の大惨事となった。

11時56分39秒、当消防本部に119番通報が入電。噴火の事実を確認し、直ちに当消防本部職員を招集及び各関係機関へ情報提供を行い、長野県消防相互応援隊及び緊急消防援助隊の出場要請する。当消防本部は緊急消防援助隊受援計画に基づく受援活動を主とし、行った内容等を以下に記載する。

また、噴火災害に被災し、犠牲になられた方々、そのご家族、ご親戚、ご友人の皆様にご心より哀悼の意をささげ、ご冥福をお祈り申し上げます。

時系列

9月27日(土)

11：52	御嶽山噴火	14：45	王滝村役場及び木曾町役場災害対策本部へ情報収集のため、職員派遣
11：56	119番通報にて、御嶽山の噴火を覚知	～	
11：58	王滝村・木曾町・木曾警察署・消防防災航空隊・木曾地方事務所・県立木曾病院など関係機関へ情報提供	15：07	御嶽山各登山口にて、下山者のトリアージ、医療提供体制及び搬送体制を確保
12：04	全職員へ緊急メールを発信	16：55	松本広域消防局指揮支援隊が到着
12：18	岐阜県高山市消防本部へ情報提供		活動方針を検討
13：08	気象庁から登山者へ下山指示	17：35	負傷者下山情報を受け、消防本部及び警察機動隊で救助隊を編成。8合目付近で負傷者5名と接触し、現時点での最終下山者である情報を入手、救助活動を中断
13：10	各山小屋及び通報者に対して下山指示を連絡	～	
13：20	全職員を参集		
13：26	多数傷病者情報を受け、木曾病院DMATの出場を要請	18：37	負傷者の救急搬送
13：30	御嶽山の各登山道からの下山者の状況把握及び救助活動のため、救急隊・支援隊が出場	20：30	緊急消防援助隊の出場を要請
14：35	ドクターヘリの出場を要請	21：15	県下13消防本部へ長野県消防相互応援隊の出場を要請
14：52	松本広域消防局へ長野県消防相互応援隊の出場を要請	21：45	緊急消防援助隊及び長野県消防相互応援隊（以下、災害派遣隊）の受援方針を決定。

9月28日(日)

2:59 ～	災害派遣隊の集結場所への誘導開始及び宿営場所の確保、案内のため職員出向
4:11	災害対策本部に職員出向(王滝村及び木曾町役場)
4:40	県立木曾病院へ情報収集のため職員出向
5:00 ～	火山判定会議で噴火活動確認後、救助活動開始予定 消防・警察・自衛隊が、各自活動準備を開始 御嶽山各登山道へ災害派遣隊及びDMATを先導
7:40 ～	地上部隊が入山。部隊の先導及び救急活動、自衛隊ヘリ等の支援活動を実施
14:00	救助活動終了
17:56	地上部隊の下山完了



噴火発生後の木曾消防署事務所

9月29日(月)～10月16日(金)

6:00 ～	地上部隊活動開始 以降、当消防本部の受援活動は下記のとおり <ul style="list-style-type: none"> ・ 部隊の先導及び捜索活動 ・ 前進指揮所の支援活動 ・ 負傷救助隊員の搬送補助 ・ 王滝村松原公園でのヘリ支援活動 ・ 災害派遣隊宿営地の巡回・状況確認 ・ 支援物資の搬送活動 ・ 災害対策本部等での情報収集を実施
<p>内、10日間 火山性ガスの発生または天候不良により救助活動は中止・中断となった</p>	



火山灰が降り積もった御嶽山九合目付近



王滝口登山道に集結した緊急消防援助隊



噴石により破損した山小屋

支援活動



宿営地の確保 災害派遣隊を迎えるにあたり、隊の希望により屋根付き施設の宿営地を手配した。その後、台風の襲来や御嶽山への移動時間短縮のため王滝村の御厚意により、おんたけ2240スキー場の宿泊施設等に宿営地を変更し、救助活動を継続した。(写真 左：王滝村松原公園 右：おんたけ2240スキー場)



ヘリ支援活動

救助活動の迅速化を図るため、御嶽山へ活動隊員輸送のために自衛隊ヘリを活用したことで、離着陸場の確保及び散水活動や燃料の確保、火山灰で汚れた機内を消防ホースを使用した清掃活動を実施した。水利が乏しい場所であったため、郡内町村の給水車による水の搬送を要請した。

登山道先導活動

火山灰の影響で、登山ルートが目印の視認が困難であったため、御嶽山の登山ルートや山小屋などに精通している職員が、各活動隊に同行し、その先導を務めた。

安全管理に細心の注意を払うのと同時に、隊員の体調管理にも気を配りながらの活動となった。



宿営地の巡回・支援物資の輸送

活動隊員が宿営地で休息する際に発生した廃棄物の収集、処理及び食糧配布のため、各宿営地を巡回した。

また、全国各地から企業または個人を問わず、活動応援のための支援物資が送られてきたため、各都県隊に提供した。

(写真 左：宿営場所の様子 上：送られてきた支援物資)

再捜索活動に向けて



再捜索合同調査

行方不明者再捜索活動に向け、噴火災害後の御嶽山の状況を把握するため、各関係機関（長野県警察や気象庁など）による合同調査を平成27年6月10日（水）と同月30日（火）に実施した。（内、6月10日のみ職員派遣）

調査では、活動支障となる火山性ガスの濃度や火山灰の降灰状況などを綿密に確認し、現状を災害対策本部へ報告した。

再捜索先遣隊

合同調査の結果を踏まえ、本格的に再捜索活動を実施するにあたり、捜索部隊の編成、捜索方法及び必要な装備品、並びに活動上の安全対策などの検討のため、平成27年7月12日（日）に先遣隊を派遣した。

重点捜索箇所や危険箇所のマーキング、シェルター設置の候補地確認、再捜索活動使用資機材の考察などを行ったほか、登山道に通行支障がないことや、避難場所として山小屋の使用が可能であることが確認された。



仮設シェルター設置

再捜索活動中の再噴火に備え、捜索隊員の緊急避難と安全確保のために、仮設シェルターを設置した。作業は長野県警察と合同で行い、資材及び人員搬送は自衛隊ヘリを活用した。先遣隊での候補地調査の結果、一ノ池付近にシェルターを3基設置した。（内、2基は当消防本部が担当）

当日を迎えるにあたり、作業の円滑化を図るための事前組み立て訓練を行ったことで、約1時間半で設置作業が完了し、下山した。

再 捜 索 活 動

合同調査及び先遣隊派遣での調査結果を踏まえ、御嶽山噴火災害対策本部員会議において再捜索活動の実施が決定した。

捜索活動は、『隊員の安全確保を前提とする』『長野県内消防本部及び警察が捜索を行う』『ご家族の思いに添った対応を行う』の3点を基本方針とし、長野県内の消防、長野県警察及び自衛隊の派遣を要請し、平成27年7月29日(水)から実施した。

先遣隊にてマーキングした重点捜索箇所と、活動中の遺留品などの発見場所とその付近を徹底して捜索を行ったほか、長野県警察が撮影した映像をご家族に御覧いただき、捜索要望があれば翌日の活動に反映し、捜索した。また、希望された行方不明者のご家族に消防防災ヘリ等に搭乗していただき、活動現場の状況と様子を上空から御覧いただいた。

7月31日(金)、岐阜県捜索隊により行方不明者1名を発見したが、その後の発見には至らなかった。『重点捜索エリアの捜索完了』『ご家族のご要望に応えた捜索完了』『新たな手掛かりがない中、火山活動継続中の標高3,000mの高地において捜索活動継続が困難』の3点の理由により、災害対策本部にて8月6日(木)をもって、活動の終了が決定した。



再捜索活動に集結した県下各消防本部



捜索活動前のミーティングの様子



濃霧の中での捜索活動



活動終了後、御嶽山に向け黙祷する職員

派遣消防本部等一覧

長野県消防相互応援隊

長野市消防局
松本広域消防局
佐久広域連合消防本部
飯田広域消防本部
上田地域広域連合消防本部
諏訪広域消防本部
伊那消防組合消防本部
岳南広域消防本部
須坂市消防本部
千曲坂城消防本部
北アルプス広域消防本部
伊南行政組合消防本部
岳北消防本部

DMAT派遣医療機関

相澤病院	中津川市民病院
飯田市立病院	市立甲府病院
伊那中央病院	山梨県立中央病院
佐久医療センター	山梨赤十字病院
市立大町総合病院	山梨大学医学部附属病院
信州上田医療センター	笛吹中央病院
信州大学医学部附属病院	富士吉田市立病院
諏訪赤十字病院	前橋赤十字病院
長野県立木曾病院	さいたま赤十字病院
長野赤十字病院	長岡赤十字病院
北信総合病院	国立災害医療センター

緊急消防援助隊

東京都大隊

東京消防庁

山梨県大隊

甲府地区広域行政事務組合消防本部
富士五湖広域行政事務組合消防本部
峡北広域行政事務組合消防本部
峡南広域行政組合消防本部
南アルプス市消防本部
笛吹市消防本部

静岡県大隊

静岡市消防局
浜松市消防局
沼津市消防本部
富士市消防本部
田方消防本部
牧之原市消防本部
伊東市消防本部
熱海市消防本部

愛知県大隊

名古屋市消防局
豊橋市消防局
田原市消防本部
蒲郡市消防本部
新城市消防本部
豊川市消防本部
豊田市消防本部
衣浦東部広域連合消防局
春日井市消防本部
一宮市消防本部
海部南部消防組合消防本部
大府市消防本部
尾三消防本部
海部東部消防組合消防本部
瀬戸市消防本部
西春日井広域事務組合消防本部
岡崎市消防本部
西尾市消防本部
津島市消防本部
小牧市消防本部
常滑市消防本部
幸田町消防本部

岐阜県大隊

岐阜市消防本部
大垣市消防組合消防本部
各務原市消防本部
郡上市消防本部
多治見市消防本部
可茂消防事務組合消防本部
恵那市消防本部
揖斐郡消防組合消防本部
海津市消防本部

富山県大隊

富山市消防局
高岡市消防本部
射水市消防本部
富山県東部消防組合消防本部
砺波地域消防組合消防本部

※各消防本部については、平成26年発災時の名称を記載